



島根県立三刀屋高等学校

校長発 『本流』

【3月号②】 令和6年3月3日



■ 「マルチバース」の可能性

NHK松江放送局が開局90周年を記念して制作したオリジナルドラマ『島根マルチバース伝』が3月1日に放送されました。このドラマでは、主人公 ひかり が「あのとき島根を出ていれば、どんな人生があったのだろうか……？」との思いを抱きながら“地元で輝こうともがく”主人公の悲喜こもごもを通して、島根で暮らす皆さんにエールを送る物語（NHK松江放送局ホームページより引用）です。マルチバース（multiverse）は、私たちのいる宇宙以外に別の宇宙が存在しているという考え方で、一つの宇宙であるユニバース（universe）に対し、異なる複数の宇宙を意味するものです。

主人公 ひかり が“異なる選択をした自分の人生”に生きる様々な自分に出会いながら、現在の自分を見つめなおしていくというこのドラマには、主人公 ひかり が高校時代を過ごした“三刀屋”高校として本校が登場し、本校演劇部の皆さんも出演しています。私も、このドラマのロケを複数回見学させていただく機会をいただきました。そこでは、テレビ画面には当然映らない裏方さんたちの仕事ぶりを目の当たりにすることができました。一つのシーンの撮影する際に、太陽光が差しすぎていないか、緊急車両のサイレンといった雑音が入っていないかなど周囲の環境に気を配りながら「OK」が出るまで何度も何度も撮り直しをされていました。これまでも、いわゆる“メイキング映像”でそれらしいシーンは何回も見ているのですが、実際のロケ現場を生で見ると、現場の緊張感とともに、演者さんの気持ちの入れ方や音声さんやADさんの細やかな準備の様子など、スタッフがそれぞれの役割をこなしながら一つの作品を完成させていくまでの大変さが改めてわかりました。と同時に、よい作品づくりのために自分の仕事に対して決して妥協しないプロフェッショナルな姿勢も感じることができました。

昨年、東京にいる高校時代の同級生と話をする機会が何回かありました。高校を卒業してから現在に至るまでの苦労話を交えながら、母校やふるさとについて今現在思うところなどについて語り合いました。「違う職業に就いて東京に住んでいたら今頃どうなっていたかなあ。」という私に「うーん、東京は便利だけど落ち着くのは島根かなあ。」と返す友人。そんな会話をする中で、友人の一人は「高校の時の担任が、自分と仲の良かったA君に〇〇大学への進学を勧めていた理由が最近何となくわかった気がする。」と言いました。大学を卒業後、東京の企業へ就職し海外勤務も豊富な彼は「A君の持っているポテンシャルを将来的に活かしていけるのは〇〇大学での修学だと考え、進学を勧めていたのだと思う。」と故人となった担任へのリスペクトを込めてそうつぶやきました。私自身も教員生活が長くなり、これまで多くの生徒の皆さんとご縁をいただきました。本校保護者の皆様の中にも、高校時代に担任をさせていただいた方々がいらっしゃいます。果たしてその時に、そこまで自信をもって様々なアドバイスができていたのかどうか…。様々な職業に携わっている方々の妥協しない仕事ぶりを思い返し、今現在を過ごす日々です。これからそれぞれの「バース」に進んでいこうとする高校生の皆さんを、少しでも先に生まれ人生という道のりを少しでも先に歩いている者としてしっかり後押ししていきたいと思っています。

どこで暮らすにしても、どんな職業に就くにしても、大切なのは“自分”というベースがしっかりしているかどうかです。まずは、

高校生の皆さん、どの「バス」を選択し歩いて行くかは皆さん次第です。皆さんの目の前に広がっている可能性は無限大です。10年後、20年後の自分が現在の自分を見ている姿をイメージしながら、多くのことを吸収し自身の選択の幅を広げていきましょう。高校時代は、マルチな「バス」の入口を数多く見ることができかけがえのない時ですから。

【『島根マルチバス伝』あらすじ（NHK 松江放送局ホームページより）】

ひかり（28）[桜庭ななみ]は、高校演劇で神童と呼ばれ、かつて女優になることを夢見ていたが、今では地元のスーパーましまやでアルバイトをしながら、「自分が輝けないのは島根にいるせいだ！」と家族や友人に愚痴を吐きながら過ごしていた。

そんなある日、占い店のような怪しい男【佐野史郎】の店に入ると、「あなたが輝くはずだった人生を見えますか？」と不気味な提案が。なんとそこで別のバス（異なる選択をした自分の人生）に生きる自分を目撃するが、そのどれもが理想とは程遠い姿ばかり。そんな時、妹から地元の市民劇に誘われて…。

※『島根マルチバス伝』の放送予定は、次のとおりです。

- 地上波 令和6年3月 1日（金）20:00～20:59【島根県内のみ・放送済】
*NHKプラスで3月8日（金）20:59まで視聴可能
- BS 令和6年3月22日（金）17:00～17:59